

F1レーサーが認める塗装研磨技術



有限会社ハイデック

所在地 たつの市揖西町竹原965-312

代表者 幸内 秀憲

TEL 0791-64-8810

○会社概要は

大学卒業後、建設会社に勤務していた傍ら自動車レーサーとして全国のサーキットを回っていました。その時に、他のレーサーからレーシングヘルメットの塗装を依頼されたことをきっかけに、平成十四年に現在地で創業しました。当社ではレーシング関連のヘルメ

○オリジナル性は

デザインは、完全受注型で企画していきます。レーサーにとって個性を魅せるアイテムであるヘルメットが、よりレース場で映える

デザイン・カラーリングになるよう、ユーザーには注文原案と修飾したデザインを合わせて提案し、顧客満足度を高めています。

○こだわりは

以前はメッキ加工部分が当社ではできませんでしたが、「ユーザーに高品質な製品提供をする為には自社で全ての塗装加工をハンドメイドで行ないたい」との思いから、龍野商工会議所のマル経制度を利用し設備投資を行いました。メッキ加工は、吹き付けムラが発生すると部分的に研磨することが困難です。手作業の場合、機械型自動噴霧よりも吹き付けムラの発生率は低い半面、熟練の技術が必要になります。薄く均一にメッキが定着し、美しい輝きを表現できます。

もう一つのこだわりが「研ぎ」の技術で、指先に伝わる感覚から限界まで塗装面を研磨します。高速走行するモーターレースドライバーはコーナリング・ブレーキングなどの際、身体には大きな負担がかかります。研磨作業は塗装面

をフラットにし、光の反射で美しく魅せる効果もありますが、限界まで塗装面を削り塗料重量を軽くすることで、頭部・首への負担を軽減できます。研磨前の塗料重量は平均一八〇gありますが、最終的にわずか三〇gまで研磨します。最高では一八gまで研磨したこともあります。

○これからは

これまでステッカーなどは平面印刷でしたが、印刷面に肉厚のある凹凸加工ができる設備の導入を予定しております。凹凸加工は乱反射や立体感を生むので、デザイン力が格段に増します。これからもデザイン力向上とユーザーの安全を支える加工技術を追求め、美しい製品提供をしていきます。



左：メッキ加工のみの状態
右：カラー塗装後の製品